

## 設立趣旨書

村岡地区安全・安心ステーションは、村岡地区防犯・交通関係地域団体が結集し、2009年3月に建物の寄贈を受け、任意団体として同年4月1日から活動を行ってきた。その間、公益社団法人神奈川県防犯協会連合会及び神奈川県警察本部長から感謝状を、また藤沢市交通安全対策協議会から表彰状を受けるなど、地域の安全・安心活動に大きく貢献してきた。

近年、当村岡地区は犯罪や交通事故は大きく減少してきているが、最近では増加傾向もみられるばかりではなく、犯罪には至らなくとも不審者のうろつき、子供へのいたずら的な声掛けなどは頻繁に発生している。

こうした事態に対し、村岡地区では自治町内会連合会、各町内会、防犯協会、交通安全対策協議会及び青少年育成協力会が一体となり児童の登下校時の見守り、夜間のパトロール、青色回転灯公用車を使用した昼夜間のパトロール・見守り活動、青少年健全育成のパトロールなどを行ってきた。

当ステーションは、これらの活動の拠点あるいは立ち寄りの場の中心となるとともに、地区的防犯及び交通安全活動の情報交換、計画・調整など総合的に活動を行ってきた。

設立以来15年経過したが、当ステーションの安全・安心事業は地域に定着し、欠くことのできない事業となっている。

今般、代表の交代を迎えたこの機に、NPO法人化することで資産の権利関係を安定化させるとともに、今後も安全で安心のできる地域社会づくり活動の継続・発展を目指して、ここに特定非営利活動法人村岡地区安全・安心ステーションを設立するものである。

令和 5年 11月 23日

法人の名称 特定非営利活動法人村岡地区安全・安心ステーション

設立代表者 須々木 亘平